特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 170 号] 令和元年９月１日発行

□草加パドラーズ事務局　住所　草加市松江 2-4-16　□電話　048-931-3844

常総市水辺に親しむ

小貝川 22 名カヌー体験

8 月 31 日(土)、茨城県「常総市の会」森良氏・土屋衛治郎先生の依頼で、小貝川カヌー体験会が実施されました。かつての鬼怒川氾濫の教訓から、治水・利水の両面から街づくりを見直すという目的で実施され、常総市内外の親子 22 名が小貝川で楽しくカヌー体験をしました。神達岳志市長さんもおいでになり、積極的にカヌー体験をしてくれました。参加者の皆さんが、とても楽しかったと感想を述べてくれました。

昼食後に豊田城で治水・利水の学習会をしました。

インフレータブルボート

非常災害時救助訓練

2019年(令和元年)8月29日(木曜日)　読賣新聞

濁流 市街地覆う

九州北部大雨

鉄工所から大量の油

猛烈な雨が街を襲い、家々は濁った水に覆われた。〈本文記事1面〉

九州北部に大雨特別警報が発表された28日、佐賀県を中心に市街地などが冠水し、変わり果てた街並みに住民らはぼうぜんとした。

■ボートで救出

「こんな大きな被害は初めて」。自宅1階に油が混じった水が入り込んだ佐賀県大町町の大島幸一さん(69)はため息をついた。

同町内では大規模な冠水で、病院や住宅、駅などがある中心部が水につかった。

道路が冠水し、ボートで救助される住民ら（28日午後1時35分、佐賀県武雄市で）＝秋月正樹撮影

九州北部大雨 2人死亡 1人不明

記録的な大雨となった九州北部では28日、市街地などで大規模な浸水被害が発生し、佐賀、福岡両県で2人が死亡した。佐賀県で1人が重体、1人が行方不明となっている。気象庁は同日朝に佐賀、福岡、長崎3県に出した大雨特別警報を約9時間後に全て解除したが、29日にかけて再び

8月28日(水)、定例活動日、木村、篠岡、村田、中島の４名で草加松原北端までのゴミ拾いで１袋分の成果でした。

その後、全員がインフレータブルボート・ヤマハ３馬力エンジンで操縦訓練を行いました。

この日は、佐賀県を中心に市街地などが冠水し、変わり果てた町並みに住民らは茫然とした。「こんな大きな災害は初めて」と口々にし、ため息をついた・・・。死者２名、１人行方不明。こ

こ数日間は予断を許さない・・道路が冠水し、ボートで救助される住民たち・・と新聞やテレビでの報道がありました。

2艇目の救助艇

これは、木村会長が草加パドラーズ用の非常災害救助艇として２艇目を自主的に購入してくれたものです。これまでのリョウビ製救助艇(黄色)と併せて、活用してまいりたいと思います。

今後、利根川決壊など想定外の大水害に備えて、自主防災組織の訓練を積んでいきたいと考えています。頑張りましょう。